



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

西村 よしみ

善美

2018年 12月23日(日)

議員活動報告 NO. 303号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

Tel, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405

Tel, FAX 864-2009

日本共産党市議団 予算要望書提出

市民のくらしを守る市政を

12月13日、日本共産党京都市議員団は市に対して予算要望書を提出しました。今年には地震、豪雨、台風など災害が多く発生し大きな被害を求めました。

京都市の「京都創生総合戦略」などのもと、京都

ます。これを質す要望など盛り込みました。

また、市民の所得と賃金は減少、事業所数の減少など、市民をとりまく状況はより厳しさを増すなか、国が消費税10%増税しようとしている

す。これらに対する施策を盛り込みました。

党市議員団は、来年度予算編成で福祉の拡充、くらし・雇用を応援し憲法生かす363項目の要望を提出しました。



右京 議会報告演説会

12月9日、こくた恵二衆議院議員の参加のもと、議会報告・演説会がラポールを会場に開かれ、その後、阪急西院駅前街頭演説でした。

こくた衆議員から、「問答無用」の暴走振り、入管法、漁業法など審議尽くされない状況など話されました。

西村市議は、市が自衛隊に個人情報提供している問題や国保引き下げ、子ども医療費中卒まで実現など市政の課題などについて訴えました。



個人情報保護を自衛隊提供

市長が自衛隊へ宛名シールによる18歳・22歳の個人情報提供を計画していることが明らかになりました。

安倍政権による安保法制の強行と憲法9条改憲策動に呼応するとともに、自衛隊員募集業務推進を求める自民党市議の要望に応えるものであり重大です。

党市議の要望に

ます。

京商連 京都市へ要望

京都府商工団体連合会は12月11日、京都市の行財政局、産業観光局、保健福祉局、都市計画局、教育委員会の担当者などへ団体の要望書を提出し実現を求めました。この交渉行動には党市議団も同席しました(下の写真)。

左端が西村市議。

この日は、「同」団体が京都市に対して要望書を提出し、これらの内容について答えるものです。

要望は、中小企業や小規模事業者の支援について取りまとめたもので、主には、条例化による支援、災害対策、金融支援など。京都市が要望に基づく支援を高

めると欲しているなど次々と要望が出されました。

また、京都市が制定予定の「地域企業条例」について「小規模事業者支援を具体化して欲しい」など意見が出されました。

「同」団体の要望は業者の皆さんの声を取り上げたもので切実です。市は実現すべです。

ます。



嵯峨野後援会総会

12月15日、嵯峨野後援会総会で市政の報告をいたしました(左の写真)。

この日のテーマは「京都市の財政問題」。特別な財源対策を組まざるを得ないまで膨らむ市の借金と、市民の暮らし応援対策が弱まっていることなど話しました。北陸新幹線誘致、リニア新幹線誘致で市の財政負担が膨らむので止めるべきです。

